

SAMS Information

Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School,
Support Center for Advanced Medical Sciences (SAMS)

No. 96
2015/11/9

質量分析によるタンパク質解析 vol. 4 ノンラベル多検体比較解析「2DICAL」のご利用について

日頃は、総合研究支援センターの運営に対し、ご協力ならびにご支援をいただき有り難うございます。

先端医研に 2DICAL (2-Dimensional Image Converted Analysis of LCMS) が導入され、プロテオーム受託解析におけるタンパク質同定から相対的比較定量解析までのトータルサポートが可能となりました。もちろん、研究者の皆様で独自に解析していただくことも可能です。

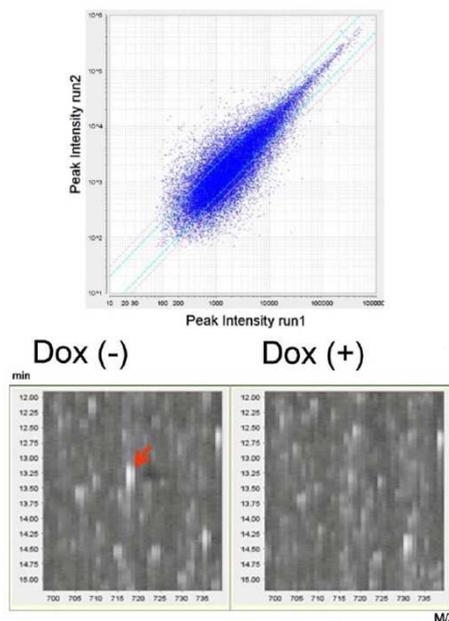
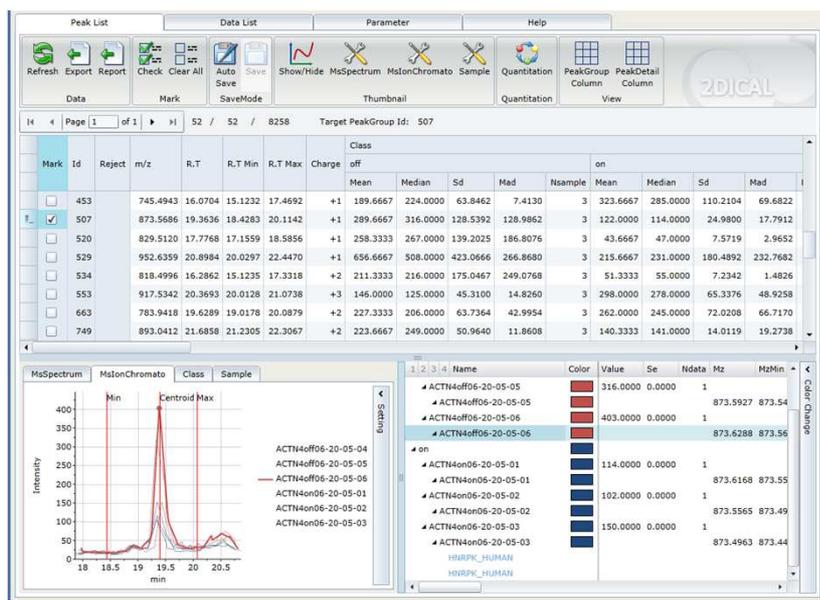
2DICAL とは、超低流速の液体クロマトグラフィーと質量分析で経時的に得られる LC-MS (Liquid chromatography and mass spectrometry) スペクトラムをデジタル処理し、質量電荷比 (m/z)、保持時間 (RT) の 2 軸を持つ平面に描出するノンラベル多検体比較解析システムです。膨大なピークデータを利用して、ペプチド等の分子を多検体間でノンラベル比較することが可能です。試料中の物質を網羅的に検出し、発現に変動のある物質を特定するなど、マーカー探索にもご利用いただけます。また、プロテオームに限らず、メタボロームの分野まで幅広い利用が可能です。先端医研以外で取得した LC-MS データ (※) であっても、LC-MS 生データをご提供いただければ 2DICAL 解析が可能です。

詳細な内容につきましては、質量分析担当者 佐川 (内線 2574) までお問い合わせください。

※ 解析パラメーターの設定が必要ですので、メーカーと装置名をお知らせください。

2DICAL 使用料

5,000 円 / データ



論文紹介 : Ono, M., et al. (2006) Label-free quantitative proteomics using large peptide data sets generated by nanoflow liquid chromatography and mass spectrometry. *Mol. Cell. Proteomics*, 5(7), 1338-1347.